

みなとみらい21地区を重点地区とし、「アプリケーションを活用した外出による電力需要抑制の実証」を行います。

～横浜市とSBエナジー株式会社が連携協定を締結～

横浜市は、電力需給ひっ迫時の家庭における電力消費の削減を図るため、SBエナジー株式会社（以下SBエナジー）と令和4年11月8日に連携協定を締結し、脱炭素型ライフスタイル転換促進ウェブアプリケーション「yOUR（ユアワー）」を活用した人の行動変容によるダイヤモンドリスpons実証事業（以下本実証）を行います。



アプリケーション内に登場するキャラクター
©2022 SB Energy Corp.

1 趣旨

昨今の社会情勢の中で、今夏に引き続き今冬においても電力の需要に対する供給力不足が見込まれており、事業者や家庭に対して12月から来年3月まで、国から無理のない範囲での節電への協力が要請されました。そこで横浜市は、脱炭素社会の実現に向けた消費者行動をゲーミフィケーション※1で後押しする本実証を推進するSBエナジーと連携し、脱炭素先行地域に選定されている**みなとみらい21地区**を重点地区として、ともに家庭での電力需要抑制に取り組めます。

※1 ゲームに用いられるデザインや構造、仕掛けなどの要素をゲーム以外の分野に応用すること

みなとみらい21地区内の主なスポット（予定）

アニヴェルセルみなとみらい横浜 / MMテラス / MMパークビル /
神奈川大学みなとみらいキャンパス / クイーンズスクエア横浜 /
日産 グローバル本社ギャラリー / 日石横浜ビル /
日本丸メモリアルパーク / MARK IS みなとみらい /
MARINE&WALK YOKOHAMA / 横浜赤レンガ倉庫 / 横濱ゲートタワー /
横浜ハンマーヘッド / 横浜メディアタワー / 横浜ランドマークタワー /
横浜ワールドポーターズ

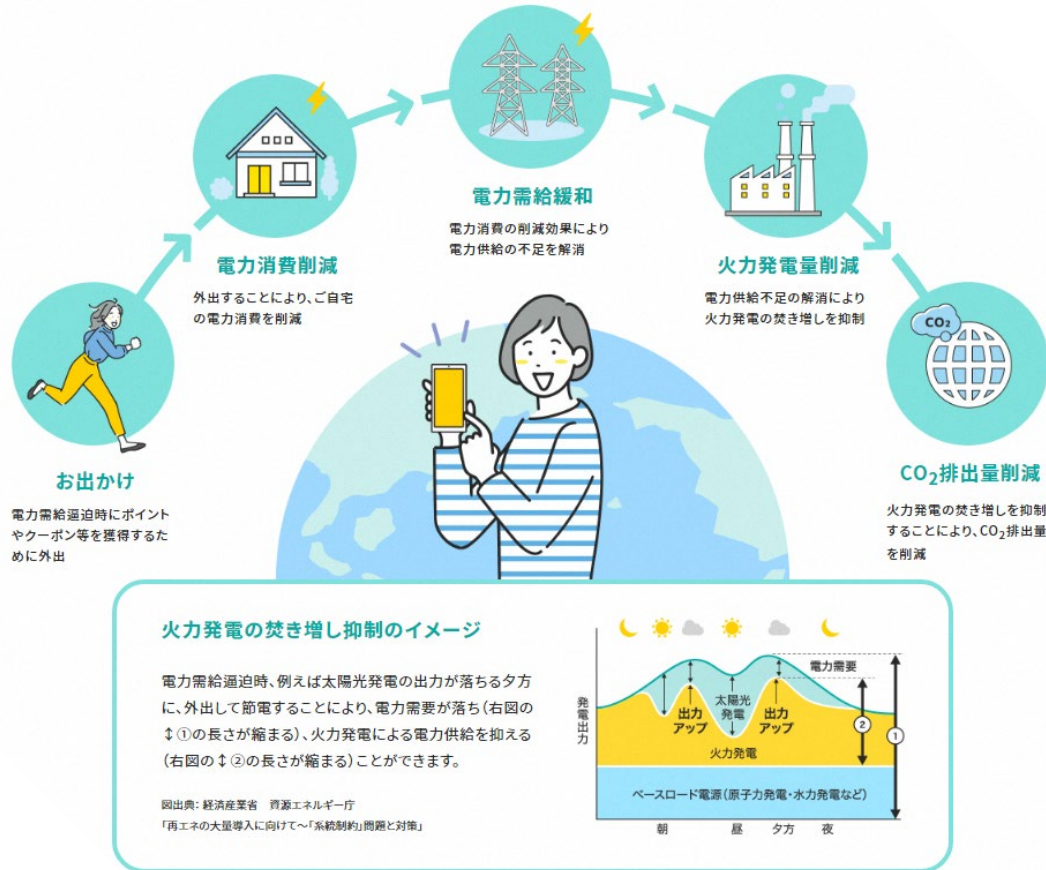
2 主な協定内容

- (1) 電力ひっ迫時を想定して本実証参加者への外出を促し、家庭の電力消費の削減を図ること
- (2) 電力ひっ迫時を想定して本実証参加者の外出を促すため、横浜市内の外出誘導先となる店舗・施設の募集に関すること

3 「yOUR」について

「どうせなら楽しく、地球にやさしい生活を」をコンセプトに、脱炭素社会の実現に向けた消費者行動をゲーミフィケーションで後押しすることを目的とした、脱炭素型ライフスタイル転換促進ウェブアプリケーションです。

実証に参加するユーザーへは、翌日の電力需給の逼迫が想定される時間帯の外出を促す通知が発信されます。通知を受領したユーザーは特定のスポットへの外出などによってゲームに参加し、ゲーム体験を楽しみながら「環境貢献ポイント」を獲得することができます。



「yOUR」による環境貢献活動のイメージ

4 実証期間

令和5年1月初旬から2月末日まで

5 対象

(1) 対象エリア

神奈川県、埼玉県、千葉県、東京都

(2) 対象者

対象エリアを契約者住所として、本実証の対象サービス※2を契約する一部ユーザー

※ 募集は既に終了しています。

※2 本実証の詳細及び対象のサービスについては、下記(外部リンク)をご確認ください。

「脱炭素型ライフスタイル転換促進ウェブアプリケーション「yOUR」の冬季実証実施について」

https://www.sbenergy.co.jp/ja/news/pdf/press_20221024_01.pdf

お問い合わせ先

温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長 松下 功

Tel:045-671-2636